



RI 第 2770 地区 **Rotary**  第 5 グループ

鴻巣水曜ロータリークラブ

「奉仕しよう みんなの人生を豊にするために」

SERVE TO CHANGE LIVES

第 1378 回例会 2022 年 01 月 19 日



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

例会プログラム

司会 大澤二三夫 SAA

点鐘

ロータリーソング斉唱(奉仕の理想)

四つのテスト唱和

田邊 聖会員

会長挨拶

宮内たけし会長

幹事報告

馬場知行幹事

外来卓話

井上スパイス工業株式会社

代表取締役会長 井上和人様

「出会いの不思議 カレーについて」

委員会報告

ロータリー財団・米山記念奨学部門 井上脩士部門長

花チャリティ

間室照雄会員

出席報告

松本安永委員長

スマイル報告

坂口正城副委員長

点鐘

ロータリーの目的・四つのテスト唱和

田邊 聖会員



お客様紹介

井上スパイス工業株式会社

代表取締役会長 井上和人様



点鐘



会長挨拶

宮内たけし会長



会長挨拶 「郷に入っては

郷に従え」

ロータリーソング斉唱

ロータリーソング

奉仕の理想

感染最中ではありますが、今日は井上スパイス 井上会長の卓話をハイブリット(リアルとオンライン)で行います。

ニュースでは、新型コロナ急速感染拡大で、
新たな局面を迎えています。その中で 国際ロータリー第2770地区の方針が出されました。

2022年1月12日
国際ロータリー第2770地区
ガバナー補佐及び部門委員長 各位
クラブ会長 各位
国際ロータリー第2770地区
ガバナー 松本 輝夫
危機管理委員会委員長 中里 公造

オミクロン株感染拡大に伴う各集会開催方法に関するお願い

拝啓 初春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ご承知のとおりオミクロン株の感染がパンデミックの様相を呈するまでとなっております。

そこで、感染予防を図り、ロータリー関係の集会で感染者を一人たりとも発生させないため、クラブ例会、各委員会、IMなどの集会開催におきましては、専ら非接触型の開催方式をとられ、接触を伴う集会・懇親会は開催されないようお願いいたします。

集会開催方式としてオンライン方式の開催を推奨します。

敬具

「郷に入っては郷に従え」ということわざがあります。

「郷に入(い)りては」の音便化ですから、「はいっては」とは読みません

また、「郷に行っては郷に従え」とは書きません。

「郷に入っては郷に従え」の由来は、鎌倉時代から明治時代中期頃まで日本の初等教育で使われた『童子教(どうじきょう)』という書籍におさめられた教訓のうちの一節です。その土地(又は社会集団一般)に入ったら、自分の価値観と異なっているとしても、その土地(集団)の慣習や風俗にあった行動をとるべきであるという意味です。

この際、地区の方針に従って、行動することが大切なような気がしています。

26日の夜間例会・移動例会は中止としました。その後の計画については皆さんの意見を参考にしながら方針を決めたいと思っています。

ロータリーの豆知識

会長エレクト研修セミナー(PETS)

P E T S (Presidents-Elect
Training Seminar)

会長エレクト研修セミナー(PETS)

国際ロータリーの細則は、現職のガバナーと協力して地区ガバナー・エレクトが主催する会長エレクト研修セミナー(PETS)へ次期クラブ会長が出席することを義務付けています。通常3月に2~3日間にわたって開催され、意欲を高める指導者研修となるこの会合は、次期クラブ会長が7月1日の就任に向けて準備をすることをねらいとしています。

取り扱われる話題には、次年度の R1 テーマ、効果的な奉仕プロジェクト、ロータリー財団などが挙げられます。次期クラブ会長は、自らの役割や責務、目標設定、クラブ役員の人選と準備、クラブ管理運営、会員勧誘と退会防止、広報、そして RI や地区の支援源について学びます。

幹事報告

馬場知行幹事



1. 2月24日のIMIについては、正式に第5グループのガバナー補佐より連絡はありませんが、会長挨拶にもありましたように地区方針では極力集会等は自粛するようとの通達がありますので、本日配布予定のチラシは遠慮します。なお翌日に中止との連絡がありました。
2. 地区補助金を活用した事業は、今年度も保育所に避難用車両を寄贈することとし、間室照雄社会奉仕委員長に届くよう手配を致しました。
3. まもなく、「まん延防止等重点措置」の適用を控え、2月以降の活動計画を練り直すため、2月2日の理事会を前倒して開催致したいと思います。理事の方には追って開催日を連絡させて頂きます

外来卓話

井上スパイス工業株式会社

代表取締役会長 井上和人様

「出会いの不思議 カレーについて」



委員会報告

ロータリー財団・米山記念奨学部門

井上脩士部門長



花チャリティ

間室照雄会員



出席報告

プログラム・出席委員長

松本安永プログラム・出席委員長



	本日	修正	
	1月19日	1月12日	1月5日
	1378回	1377回	1376回
	通常例会	通常例会	通常例会
会員数	32	32	32
出席数	23	23	20
欠席数	9	9	12
例会出席率	71.88%	71.88%	62.50%
M U 数	0	1	2
合計出席数	23	24	22
出席率	71.88%	75.00%	68.75%



個人スマイル

宮内たけし会員 ワクチン3回目接種完了しました。

会員スマイル

スマイル1・・・井上スパイス工業会長 井上和人様卓話よろしくお願ひします。

津田健三会員・宮城仁会員・小畑正勝会員・加藤勉会員・馬場知行会員・山口光男会員・松本安永会員・井上脩士会員・大澤二三夫会員・石井英男会員・柿沼洋一会員・坂口正城会員・宮坂良介会員・田邊聖会員・成田志津子会員・細野潤一会員・木下純一会員・本多邦光会員・松本英利会員・小川加奈子会員

前回までの合計	291,336 円
本日の合計	21,000 円
次回繰越金合計	312,336 円

今後の活動予定

1月19日(水)	第1378回 通常例会 外来卓話 井上スパイス工業(株) 代表取締役会長 井上和人様
1月26日(水)	休会
2月2日(水)	第1379回 通常例会 結婚・誕生月祝い クラブ研修情報
2月9日(水)	第1380回 通常例会 会員卓話
2月16日(水)	第1381回 通常例会 会員卓話
2月24日(水)	第5G IM 中止

琉球時代

また、1571年にも大島で大規模な反乱があり、[尚元王](#)により鎮圧されている。この反乱では先の[与湾大親](#)の子孫が武功を挙げ、[馬氏](#)として琉球にて興る。鎮圧の翌年、[1572年](#)（元龜3年）には蘇憲宜を大島奉行に任じ、動揺した奄美大島の統治に努めさせている。大島において祭政一致政策の一環として「[ノロ](#)」も置かれた。現在ノロ制度は、与湾大親の根拠地であった奄美大島西部に多く残っている。琉球王国や奄美大島の「隣国」にあたる[薩摩](#)と[大隅](#)の守護を務める島津氏や、[種子島氏](#)などは交易などを通じて奄美群島への関心を持ち続けた。しかしこの時代は本土では室町時代から[戦国時代](#)に至る期間であり、島津氏も一族内や近隣領主、さらには九州島内での抗争や戦争に明け暮れ、南島の情勢に際し渡海遠征などは現実的でなかった。[16世紀](#)半ば、それでも島津氏は交易の利益独占のため本土から琉球へ渡る船を統制しようとした。[1587年](#)（[天正](#)15年）、豊臣秀吉に降った島津氏は領地争いの終了で軍事的・経済的余裕が生まれ、秀吉から琉球に課された[琉球軍役](#)（兵糧米）を薩摩が半分肩代り（琉球は半分を負担）した事などを理由として、琉球王国に対する圧力を更に強めていった。琉球王国の統治時代を「那覇世（なはんゆ）」とも呼ぶ。

クラブ会報委員会

委員長 井上脩士 副委員長 久保 学
委員 楡井 昭 宮坂良介 松本英利